リウマチ病診療に関わる医師必携の一冊！

Textbook of Rheumatology

リウマチ病学テキスト

編集

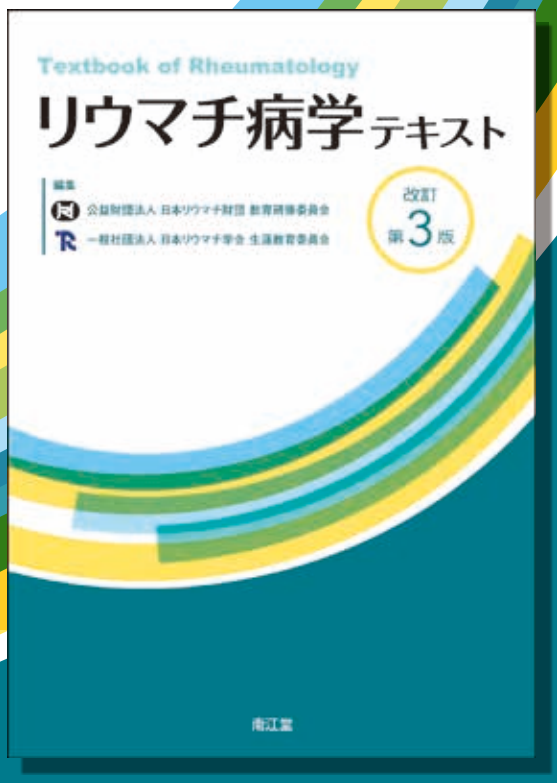
公益財団法人 日本リウマチ財団 教育研修委員会

一般社団法人 日本リウマチ学会 生涯教育委員会

改訂 第3版

B5 判・608 頁　2022.5.　ISBN978-4-524-23158-4
定価 **6,600** 円（本体 6,000 円＋税 10%）

日本リウマチ財団教育研修委員会、日本リウマチ学会生涯教育委員会の共同編集による、臨床リウマチ病学診療を網羅したテキストの改訂第3版。改訂第2版刊行以降のこの領域の進歩を盛り込むとともに、新規項目も拡充し、より充実した内容となった。リウマチ専門医を目指す医師の自己学習、専門医取得者のフォローアップ、またリウマチ病診療に関わる医師の知識更新に役立つ必携書。



本学会場にて先行販売中！

電子書籍は、医書.jp（store.isho.jp）にて 2022 年 5 月より発売

NANKODO 南江堂　〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目 42-6
（営業）TEL 03-3811-7239　（宣伝）TEL 03-3811-9944

目　次

A. リウマチ性疾患へのアプローチ
1. 筋骨格系疾患の病歴・診察・検査
2. 検体検査
3. 画像検査
4. 病理学的アプローチ
5. 関節穿刺法・関節液検査
6. 関節炎へのアプローチ
7. 若年性関節炎へのアプローチ
8. 上肢の痛みへのアプローチ
9. 下肢の痛みへのアプローチ
10. 脊椎の痛みへのアプローチ
11. リウマチ性疾患の皮膚病変のみかた
12. 妊娠とリウマチ性疾患(授乳含む)
13. 移行期医療

B. 関節リウマチと類縁疾患
1. 関節リウマチ－病態，臨床所見，診断
2. 関節リウマチ－疾患活動性の評価
3. 関節リウマチ－内科的治療
4. 関節リウマチ－外科的治療（周術期の薬剤の休薬）
5. 関節リウマチ－リハビリテーション
6. 悪性関節リウマチ・Felty 症候群
7. 成人 Still 病
8. 若年性特発性関節炎
9. リウマチ性多発筋痛症
10. RS3PE 症候群
11. 回帰性リウマチ

C. 脊椎関節炎と類縁疾患
1. 脊椎関節炎－総論
2. 体軸性脊椎関節炎－強直性脊椎炎
3. 体軸性脊椎関節炎－X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎
4. 末梢性脊椎関節炎－乾癬性関節炎
5. 末梢性脊椎関節炎－炎症性腸疾患に伴う関節炎
6. 末梢性脊椎関節炎－反応性関節炎
7. 末梢性脊椎関節炎－分類不能脊椎関節
8. 脊椎関節炎類縁疾患－掌蹠膿疱症性骨関節炎等

D. 全身性自己免疫疾患
1. 全身性エリテマトーデス－病態，臨床所見，診断
2. 全身性エリテマトーデス－活動性の評価と治療
3. 抗リン脂質抗体症候群
4. Sjögren 症候群
5. 全身性強皮症
6. 多発性筋炎／皮膚節炎
7. 混合性結合組織病／ overlap 症候群

E. 血管炎
1. 血管炎－総論
2. 高安動脈炎
3. 巨細胞性動脈炎(側頭動脈炎)
4. 結節性多発動脈炎
5. 川崎病
6. ANCA 関連血管炎－総論
7. ANCA 関連血管炎－顕微鏡的多発血管炎
8. ANCA 関連血管炎－多発血管炎性肉芽腫症
9. ANCA 関連血管炎－好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(Churg-Strauss 症候群)
10. 免疫複合体性血管炎－抗糸球体基底膜（抗GBM)病，クリオグロブリン血症性血管炎，IgA 血管炎（Henoch-Schönlein 紫斑病)，低補体血症性蕁麻疹様血管炎（抗 Ciq 血管炎)
11. さまざまな血管をおかす血管炎 Behçet 病，Cogan 症候群
12. 単一臓器をおかす血管炎－皮膚に限局した血管炎，中枢神経系血管炎
13. 全身性疾患に伴う続発性血管炎－全身性エリテマトーデス，関節リウマチ，サルコイドーシス
14. 誘因の推定される続発性血管炎
15. Buerger 病

F. 変形性関節症
1. 変形性関節症－総論・疫学
2. 変形性関節症病態
3. 変形性関節症治療(薬物治療)
4. 変形性脊椎症
5. 変形性肩・肘関節症
6. 変形性手・手指関節症
7. 変形性股関節症
8. 変形性膝関節症
9. 変形性足関節症
10. 全身性変形性関節症・びらん性変形性関節炎(症)

G. 結晶誘発性関節症
1. 痛風
2. ピロリン酸カルシウム結晶沈着症，偽痛風
3. その他の結晶誘発性関節症

H. 感染性関節炎
1. 細菌性関節炎(含む嫌気性菌)
2. 抗酸菌性関節炎
3. 真菌性関節炎
4. スピロヘータ関節炎
5. ウイルス感染と関節炎

I. 全身性疾患に伴う関節炎
1. サルコイドーシス
2. 内分泌代謝疾患
3. 悪性腫瘍，血液疾患
4. アミロイドーシス

J. 骨疾患
1. 骨粗鬆症の疫学
2. 骨粗鬆症診断
3. 骨粗鬆症治療
4. ステロイド骨粗鬆症
5. 骨壊死
6. 骨系統疾患

K. その他の疾患
1. リウマチ熱
2. 腱鞘[滑膜]炎
3. 滑液包炎
4. 結節性紅斑をきたすリウマチ性疾患
5. 肥厚性硬膜炎
6. 好酸球性筋膜炎
7. Behçet 病
8. 再発性多発軟骨炎
9. 自己炎症性症候群
10. IgG4 関連疾患
11. 肥厚(大)性骨関節症
12. 神経病性関節症
13. リウマチ性疾患の絞扼性神経障害と神経炎
14. 線維筋痛症
15. 複合性局所疼痛症候群
16. 免疫関連有害事象(irAE)

L. リウマチ性疾患への整形外科的アプローチ
1. 運動器の外科的療法(総論)
2. 運動器の外科的療法(脊椎)
3. 運動器の外科的療法(肩肘)
4. 運動器の外科的療法(手指)
5. 運動器の外科的療法(股関節)
6. 運動器の外科的療法(膝関節)
7. 運動器の外科的療法(足関節・足趾)
8. 運動器のリハビリテーション

M. リウマチ性疾患における合併症
1. 日和見感染症，呼吸器感染症，ワクチン
2. 呼吸器病変
3. 肝炎ウイルス活性化
4. 血栓性血小板減少性紫斑病，血球貪食症候群
5. 悪性腫瘍(含リンパ増殖性疾患)
6. 高齢者に対する治療(CKD，心血管病変，フレイル)

N. リウマチ性疾患に使用される薬剤，治療法
1. 薬物療法に必要な免疫の知識（オーバービュー)
2. 非ステロイド抗炎症薬
3. ステロイド
4. メトトレキサート
5. その他の抗リウマチ薬
6. カルシニューリン阻害薬
7. シクロホスファミド
8. その他の免疫抑制薬
9. 免疫グロブリン静注療法
10. 生物学的製剤(TNF 阻害薬)
11. 生物学的製剤(IL-6 阻害薬)
12. 生物学的製剤(IL-17 阻害薬)
13. 生物学的製剤(IL-12・IL-23 阻害薬)
14. 生物学的製剤(その他)
15. 低分子標的薬
16. 抗痛風薬
17. ビスホスホネート
18. 骨疾患に対するその他の薬剤
19. 血液浄化療法
20. 肺高血圧治療薬

O. リウマチ性疾患に対する社会的・公的支援
1. リウマチ性疾患に対する社会的・公的支援
2. リウマチ性疾患に関する医療経済学的事項